

授業科目 義肢学特論実習

【担当教員名】 東江 由起夫、月城 慶一 他		対象学年	4	対象学科	義肢
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	60
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○		○	○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 義肢の専門的な技術を身につけるために、最新の義肢ソケットの製作適合技術、アライメントの調整技術、部品の調整技術等について学ぶ。また最先端の義肢部品の取り扱い方や調整方法についても学ぶ。さらに義肢の評価方法や分析方法についても学び、これからの義肢に求められる機能や構造について探求する。また特殊症例の義肢のアプローチや、製作適合技術についても探求する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。 2. 最新の義肢ソケットの採寸・採型、陽性モデル修正が説明ができる。 3. 最新の義肢部品を適切に取り扱うことができる。 4. 最新の義肢ソケットの評価と適合、アライメントの評価と調整ができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）、最新の下腿義足ソケット（ライナー）の採寸・採型 DEMO モデル：下腿切断者1名			1, 2	説明・実習
2	最新の下腿義足ソケット（ライナー）の陽性モデル修正・チェックソケット成形・トリミング DEMO			2	実習
3	最新の下腿義足ソケット（ライナー）組み立て（最新の下腿義足部品によるベンチアライメント） DEMO			2, 3	実習
4	最新の下腿義足ソケット（ライナー）の評価と適合、最新の下腿義足部品のアライメント等に評価と調整 DEMO モデル：下腿切断者1名			2, 3, 4	実習
5	最新の大腿義足ソケット（ライナー）の採寸・採型 DEMO モデル：大腿切断者1名			2	実習
6	最新の大腿義足ソケット（ライナー）の陽性モデル修正・チェックソケット成形・トリミング DEMO			2	実習
7	最新の大腿義足ソケット（ライナー）組み立て（最新の大腿義足部品によるベンチアライメント） DEMO			2, 3	実習
8	最新の大腿義足ソケット（ライナー）の評価と適合、最新の大腿義足部品のアライメント等に評価と調整 DEMO モデル：大腿切断者1名			2, 3, 4	実習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	義肢学	日本義肢装具学会／監修、澤村誠志／編	医歯薬出版株式会社	2010・8,600円＋税	
	義肢製作マニュアル	日本義肢装具協会／監修、田澤英二／著	医歯薬出版株式会社	2010・7,600円＋税	
参考書	切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009・7,000円＋税	
	理学療法 MOOK7	シリーズ編集、黒川幸雄 他	三輪書店	2000・3,800円＋税	
その他の資料					
【評価方法】 カルテ評価 70%、姿勢 30%			【履修上の留意点】 原則、欠席1回につき－5点、遅刻1回につき－3点を最終評価から減点する。また遅刻2回で1回の欠席とする。 授業の1/3を欠席した者は、原則、科目評価資格を失うものとする。		